

消防署からのお知らせです

# 地震火災を防ぐポイント

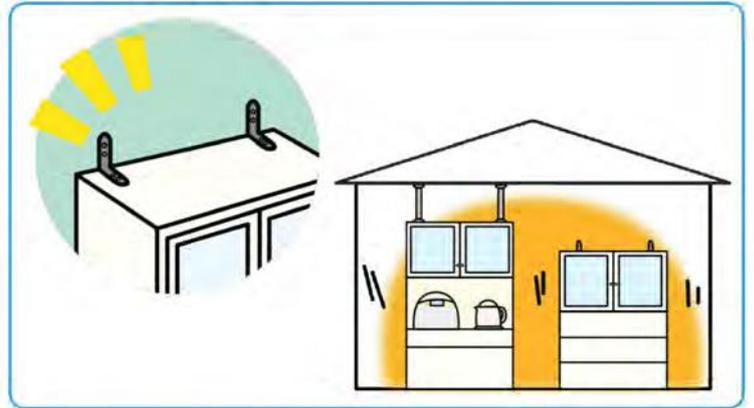
## 地震火災対策きちんと出来ていますか？

### 事前の対策

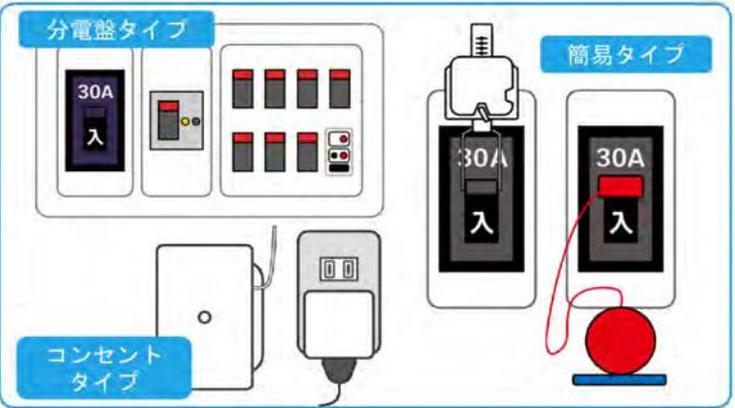
住まいの耐震性を確保しましょう



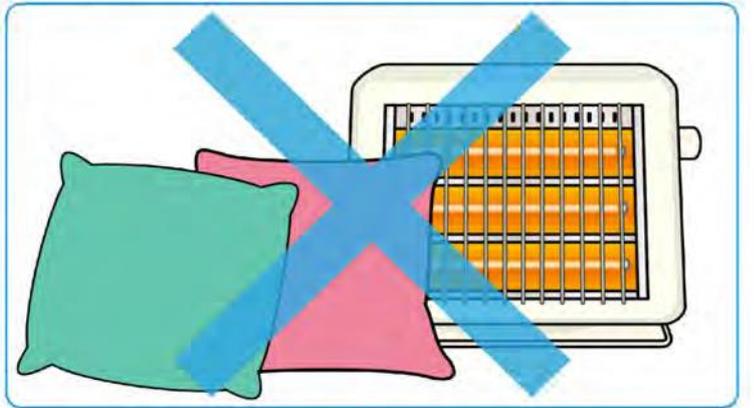
家具等の転倒防止対策（固定）を行いましょう



感震ブレーカーを設置しましょう



ストーブ等の暖房機器の周辺は整理整頓し、可燃物を近くに置かないようにしましょう



住宅用消火器等を設置し使用方法について確認しましょう

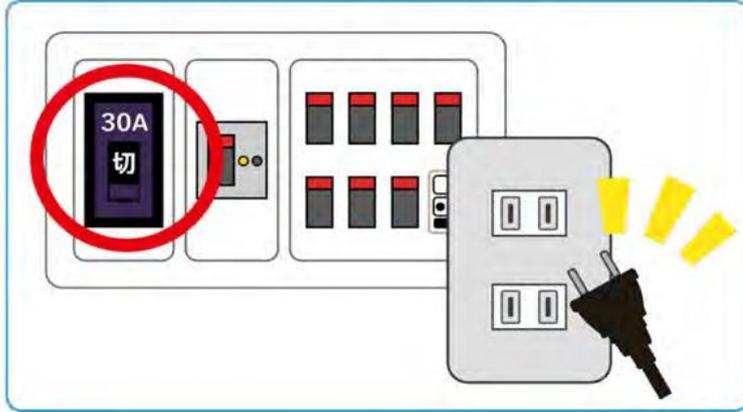


住宅用火災警報器を設置しましょう



## 地震直後の行動

停電中は電気器具のスイッチを切るとともに、電源プラグをコンセントから抜きましょう。避難するときはブレーカーを落としましょう。

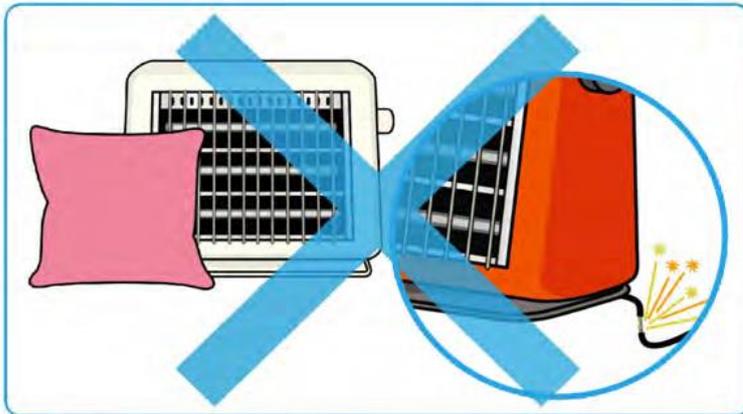


石油ストーブや石油ファンヒーターからの油漏れの有無を確認しましょう。

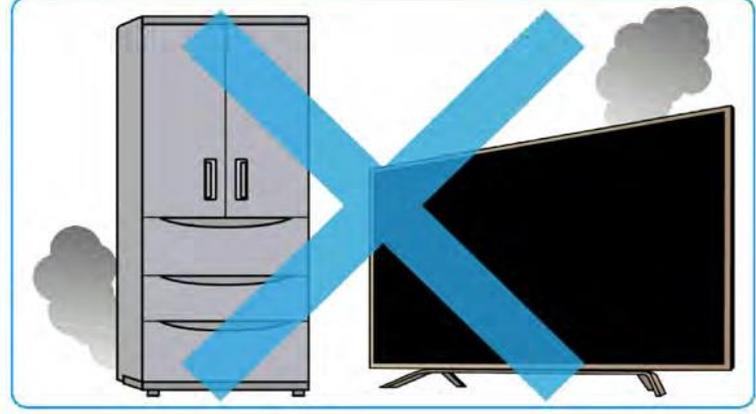


## 地震発生からしばらくして (電気やガスの復旧、避難からもどったら)

ガス機器、電気器具及び石油器具の使用を再開するときは、機器に破損がないこと、近くに燃えやすいものがないことを確認しましょう。



再通电後は、しばらく電気器具に異常がないか注意を払いましょう (煙、におい)



## 日頃からの対策

消防団や自主防災組織等へ参加しましょう。



地域の防災訓練へ参加するなどし、発災時の対応要領の習熟を図りましょう。

